Julabo Case Study 24

JULABO PRESTO® A40

5リットルのガラス反応容器を用いて、
−25℃から+200℃までの加熱運転を実施。

目的

5L ガラス反応容器で JULABO　PRESTO®A40　の
加温試験を実施しました 。A40 は 2.0 m の金属チューブ２本
を介して反応容器に接続されています。
A40 は-25℃から＋200℃の範囲でプログラムされています。

環境

室温	＋20℃
湿度	45%
電圧	230Ｖ/50Ｈｚ

テスト条件

製品型式	JULABO Presto A40
冷却能力	+20 ° C　1.2 kW
	0 ° C　0.9 kW
	-20 ° C　0.6 kW
ヒーター能力	2.7 kW
帯域制限	なし
吐出圧	0.40 bar
循環液	JULABO Thermal HL40
反応容器	5L ガラス製反応容器
	(Rettberg社製)
	内部を JULABO Thermal HL40
	5L で満たす
温度制御	外部制御(ICC)

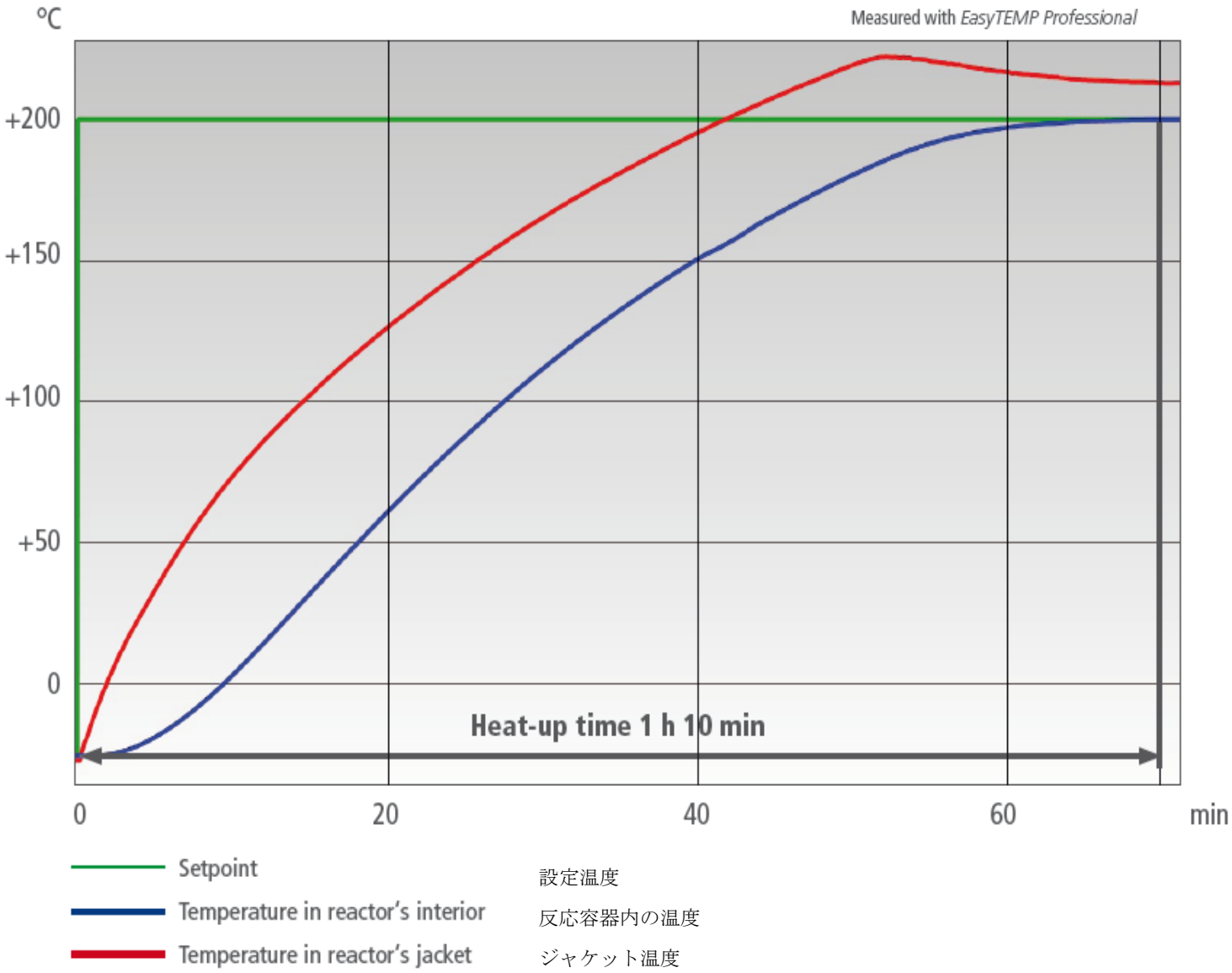
テスト結果

次ページのグラフを参照してください。
A40 は加温制御において-25℃から＋200℃までオーバーシュート
することなく 1 時間 10 分で到達しました。

特徴

PTFE コーティングされた
Pt100 センサーが使用可能
です。

イージーテンプ　プロフェッショナルにて計測



設定温度

反応容器内の温度

ジャケット温度

特徴

吐出圧力を任意の数値にて制御します。プレストでは希望する圧力にて設定することが可能です。

特徴

プレストではイーサネットインターフェースを使ってすべての操作へアクセスする機能を有しています。

www.julabo.de

Julabo
THE TEMPERATURE CONTROL COMPANY